令和2年度 岐阜県林政部優良工事施工者表彰



林政部長表彰 表彰式 令和2年9月9日(水) 岐阜県議会棟会議室にて

【林政部長表彰 4件】

受賞者	(株)古川組		
表彰対象工事	西治第3016号 復旧治山事業 奥谷地区工事(補正)		
表彰事由 困難克服 創意工夫 安全性向上	・用地制限があるため索道の設置範囲が限られていたが、効率の良い適切な索道配置を図り、支障木伐採を最小限に抑え森林への負荷を最小限に抑えた。・索道の荷の積み下ろし場所には鉄板を敷設し、荷を安定させ荷崩れの防止を図った。 ・NETIS登録のコンクリート打継処理剤を使用し、レイタンス層除去作業を省力化を図るとともに、打継部に強固な層(特殊合成樹脂エマルション含浸層)を形成し、打ち継目の強化と工期の短縮を図った。 ・打継目の処理を洗浄から打継目処理剤への散布に変えたことにより、レイタンス処理にともなうアルカリ性排液の排出をなくし、森林や河川環境への負荷が抑制された。		
施工状況等	完成写真 積み下ろし箇所の鉄板補強 打継処理剤散布状況		

受賞者	(株)山晃
表彰対象工事	揖林第3103号 農山漁村地域整備交付金事業 林道春日・久瀬線開設工事
表彰事由 創意工夫 地域貢献	 ・杭ナビ(追尾機能付きのトータルステーション)を使用することで、一人で 測量を実施するなど、労務の軽減に努めた。 ・掘削工、法面整形工等にICT建設機械による施工を自主的に採用した。これにより、生産性、安全性が向上したほか、作業の正確性の向上により余掘りが縮減できた。 ・掘削において大量に発生した転石を、大型ブレーカと併用して非火薬破砕剤(ロックラック)を使用し、施工性の向上を図ることで、工期を短縮した。
施工状況等	完成写真

受賞者	丸ス産業(株)		
表彰対象工事	中治第3007号 県単治山工事 杉ヶ鼻		
表彰事由 安全性向上 困難克服 森林への配慮	土のうに入れ場外へ持ち出した。 ・長良川鉄道敷内の倒木処理になって人力での施工となり、施工ではなり、施工となり、施工を全パトロールにおいて、女性題点を指摘させることにより、・仮設防護柵において、従来部が施工することで、運搬時の転行た。 ・仮設防護柵に使用した立木に任・施工箇所の直下に国道 156 号紙	ト材について、機械、ホース内の洗り 処分することにより、環境への配慮し あたり、機械での施工ができないこと 工中の事故が懸念されたが、作業時に 生巡視員を配置し「女性視点」で、野 人に優しい現場環境づくりを行った 対の「網」部分を軽量な「軽量剛性経 到災害防止等の安全施工と、工期短終 保護シートを設置して損傷を回避した 泉および長良川鉄道が並行しており、 場ったが、関係機関との連絡を密に行 事を完成させた。	こ 努 か た 、 員 の 」 の は 大 の に の の の の の の の の の の の の の
施工状況等		等の洗い水を廃棄せず 土のうで処理 保護シー	

受賞者	金子工業(株)
表彰対象工事	下治第3009号 公共災害関連緊急治山事業 門洞地区工事
表彰事由 困難克服 創意工夫 安全性向上	・土砂災害直後の復旧工事であることから、地域住民の不安を払拭し円滑に工事を進めるため、工事着手前に地元説明会を開催したほか、施工状況を随時回覧版やパネル設置により積極的に情報を提供した。これにより、良好なコミュニケーションが図られるとともに、治山事業に対する理解とイメージアップに貢献した。 ・工事を早期に完成し施工効果を発現させるため、谷止工(本堤工)の鉛直打継目にSF工法(残存型枠)を採用し、谷止工の打設回数低減と脱型枠作業の省略により、谷止工の工期を短縮させた。 ・現場ハウス内にエアコンやウォーターサーバーを設置するとともに、作業員に空調ジャケットを配布し、熱中症対策と作業環境の改善を図った。 ・ケーブルクレーン線下の樹木を伐採にあたっては最小限の伐採範囲に留めた・伐採木搬出の際に残存木と地表を極力荒らさないよう配慮した。
施工状況等	完成写真 きめ細やかな住民説明会の実施 よう配慮

【農林事務所長表彰 8件】

受賞者	表彰対象工事	表彰事由	表彰日等
(株)能工	岐治第3010号 予防治山事業 大平山	・コンクリートの締固作業にあたり、プレート気泡抜きバイブレーターも併用し、躯体表面に溜まりやすい気泡を減らした。 ・傾斜のある放水路側面には、型枠に透水性型枠用シート(NETIS)を使用し、気泡や余剰水の排出を促し、あばたの発生を抑制した。 ・PTA主催の資源回収にトラック2台を運転して参加し、広範囲・大量の回収に協力した。	日時:9月15日(火) 13:30~ 場所:OKBふれあい会館 6-4会議室
(株)奥田建設	郡治第3105号 復旧治山工事 水谷	・当該現場の下流には旅館等の池があるため、土工事の際に濁水が流入しないよう仮排水パイプの出口に沈殿槽を設置して濁水防止対策を実施した。・完成後、雨水等の表面流下により流路工背後地法面が浸食するのを防止するため、自主的に吸出防止材を設置し法面保護に努めた。・路面のポットホールを発見した際には常温合材による路面補修を行い地域貢献した。	日時:9月17日(木) 10:00~ 場所:郡上総合庁舎 5-1会議室
(株)畑佐土木	郡林第3104号 地方創生道整備推進交付金事業 林道二間手~水沢上線 (4工区)開設工事	 ・L型プレキャスト擁壁工において、ラフタークレーン (25 t 吊)を使用することにより、L型擁壁プレキャスト擁壁の連続設置が可能となり、工期短縮が図られ冬季積雪前の工事完了ができた。 ・補強土壁工の盛土施工に際し、スケルトンバケットをバックホウに装着し、土砂選別を行って均一な盛土材としたことにより補強材への影響のを無くし、盛土の品質の確保ができた。 	日時:9月17日(木) 10:00~ 場所:郡上総合庁舎 5-1会議室
丸ス産業(株)	可治工第3003号 公共緊急予防治山事業 炭竃工事	・周辺住民等に対する騒音防止対策として、仮設落石防護柵を活用して防音シートを設置して、削岩機使用時に発生する騒音を軽減した。 ・安全教育において、実際に発生した死亡事故状況をVR(バーチャルリアリティー)技術を活用し仮想体験することで、作業員の安全意識を向上させ、労働災害の未然防止を図った。	日時:9月14日(月) 13:30~ 場所:可茂総合庁舎 農林事務所長室
(株)西尾建設	東治工第3101号 公共緊急総合治山事業 ナギ下地区工事	・安全管理の一環として「土石流センサー」(サイレンが鳴り危険を知らせる もの)を独自で制作し、現場上流部に設置し、厳しい施工条件における克服 に取り組んだ。 ・治山工事の実施にあたり、回覧板を作成し地域住民への周知を図った。ま た、直下の工場(5)、組合(1)、人家(6)に直接出向き、地域とのコミュニケー ションを図った。	日時:9月15日(火) 15:00~ 場所:東濃西部総合庁舎 5南会議室
志津建設(株)	恵林第 300 1 号 公共農山漁村地域整備交付金事 業 森林基幹道恵北東(2)-2線 開設工事	・狭小な施工現場であったため、土工事(切土)において、路側構造物を先行施工したうえで、大型土のうを配置し、重機の作業ヤードの確保や土砂流出の防止を図った。 ・恵那農業高校の学生1名をインターン研修として3日間受け入れ、安全パトロールや測量作業・工事の一部作業を体験した。	日時:9月14日(月) 10:00~ 場所:恵那総合庁舎 4A会議室

(株)加地工務店	恵治工第0106号 公共予防治山事業 栩杭地区工事	・ロープネット工において、ロープ交差部の連結金具に目印を書き込むことにより、閉め忘れ、締め不足を防止した。・熱中症対策として、熱中アラーム、空調服の着用をおこなった。	日時:9月14日(月) 10:00~ 場所:恵那総合庁舎 4A会議室
大山土木(株)	飛治第0106号 公共予防治山工事 (湯ノソラ大コバ)	・NETIS 登録の環境対策機能搭載(防振防音タイプ)の削岩機の使用により、アンカー削孔の安全性や作業環境の向上に工夫した。 ・削岩機の使用にあたり、エアーコンプレッサーから分枝タンクを設置し、削岩機の使用台数を増やし、作業効率を上げる工夫をした。	日時:9月24日(木) 14:00~ 場所:飛騨総合庁舎 特別会議室